

A: ねえねえ、お尻が大きい人って、安産型っていうけど、あれって本当の話？

B: どうなんだろう？でも、お尻が大きいってマイナスに見られがちだから、安産くらいのプラスが欲しいよね。

A: そうだね。わたし、今産休中なんだけど、安産で済むように祈ってるんだ。そうじゃなきゃ、ずっと大きいお尻で生きてきたメリットないもん！

B: そうなんだ！じゃあわたしも安産で生まれてくるように願ってるよ！それで、生まれたら、お腹のマッサージしてあげる！

A: お腹のマッサージ？それって、早く元のお腹のサイズに戻れるのかな？

B: うん！やるとやらないでは、全然違うんだから！わたしエステティシャンとして、女性のお腹をきれいに整えまくってきたんだから、そこは任せてよ。

A: エステの人なんだ！すごい、そんな人にお願いできるなんて、今から生むのが楽しみになってきたよ！産休が終わったら、前よりもきれいになったって職場で言われるかも！

B: うんうん、期待してて！でもね、ネイリストになりたいっていう夢も捨てきれなくて、そっちの勉強もしてるんだよね。

A: すごいね、ほかにも夢があるんだね。わたしも趣味の韓国語の勉強をいかして、その先に夢を見つけてみようかな！

B: 良いと思う！やっぱり夢は持ち続けなきゃ！岩手県で生まれて都会にやってきて、熱帯魚を飼いながら一人暮らし。わたしなんて、ずっと夢追ってるんだから。

A: えらいよー。そうだな、生まれてきたこの子を K-POP アイドルにするとかは？ああ、でも駄目！わたしも旦那も純和風な顔だから！

B: 良いじゃん！純和風な顔の K-POP アイドルだって、きっと流行るって！お互い、頑張ろうよ！

A: だね！頑張る！